



..... 国際ロータリー第2660地区 ■吹田江坂ロータリークラブ.....
SUITA ESAKA ROTARY CLUB
CLUB WEEKLY BULLETIN

創立年月日 / 1990.2.27
事務所 / 〒564-0063 吹田市江坂町1丁目23番101号(大同生命江坂ビル12F)
TEL06(6821)0222 FAX06(6821)0206 E-mail:esaka-rc@lake.ocn.ne.jp

例会場 / 新大阪江坂 東急イン・3F 〒564-0051 吹田市豊津町9番6号 TEL06(6338)0109 例会日 / 毎週火曜日 12:30~13:30
会長:寺井正昭 幹事:成松重人 会報委員長:田中弘

2012年8月21日 第1056回例会(第1055号)

本日の例会

今週の歌 「奉仕の理想」

「夏の家族会」

次回例会のお知らせ(8月28日)

卓話 「『まいど1号』について」

㈱大日電子

代表取締役 萩本日出夫様

(吹田西RC)

前回〔8月7日〕例会記録

会長の時間 寺井会長

8月は会員増強および拡大月間です。会員増強には、内部拡大と外部拡大の2つがあります。内部拡大とはそれぞれのクラブの会員数を増やすことです。外部拡大とはロータリークラブがまだ存在していないところに、新しくクラブを設立してロータリーを拡大し、会員数を増やす活動のことです。

今年度の国際ロータリーの目標は、現在全世界で約120万人いる会員を、2012~2015年までに130万人にすることです。また第2660地区の目標は2012年5月現在で3,732名いる会員を2013年6月までに3,900名にすることです。

日本のロータリアンは1996年11月の131,000人をピークに下がり始め現在は約90,000人になっております。当クラブもその流れに逆らえず今年度のスタート時は38名というのが現状です。

第2660地区では10~19名の小規模クラブが7クラブあります。20~29名の弱小クラブが19クラブ、30~39名の要注意クラブが24クラブあります。当吹田

出席報告 大井委員

【8月7日】
在籍会員 38名(内出席規定適用免除者 11名)
出席会員 29名(内出席規定適用免除者 6名)
ホームクラブ出席率 87.88%

7月17日のMUを含む出席率 100%

江坂ロータリークラブはこの要注意クラブの中にあります。そして40~49名の国際的平均クラブが16クラブ、50名以上の活性化クラブが18クラブあります。これが第2660地区の現状です。

当クラブも今年度2名の純増目標を達成し国際的平均クラブになるよう頑張っていきたいとおもっております。会員の増強にご協力よろしくお願いたします。

幹事報告 成松幹事

第1回ローターアクト正副委員長会議のご案内

日時: 9月1日(土) 14:00~17:00

場所: 薬業年金会館 6階

金馬委員長よろしくお願いたします。

堀田会員より、出席規定適用免除の申請があり、受理承認されました。

「ダメ。ゼッタイ。」国連支援募金箱の集計結果

7月31日 22,120円

8月7日 8,532円

関西大学RAC例会出席担当
Bグループ 橋本、大井、西上、西村、田畑、
飛田、和田、吉野各会員

8月

会場: 関西大学千里山キャンパス
中央体育館 図書資料室

時間: 19:00~20:00

ニコニコ箱

北村(雅)会員 会員増強に向けて皆様よろしく！
成松会員 今年も子供がニコニコキャンプ楽しんで頂きました。有難うございました。
西山会員 本日、早退します。
内田会員 連続欠席のお詫び。
本日分 21,000円
累計 236,000円

8月お誕生日

10日 八橋志夫 会員
13日 西村義博 会員
13日 内田正 会員
28日 田中茂晴 会員

8月ご夫人お誕生日

21日 庄瀬敬子 様
28日 溝畑慶子 様

8月結婚記念日

8日 吉野通洋 会員

職業奉仕委員会

北山 委員長

9月8日(土)に、潜水艦「まきしお」の見学を行います。JR神戸駅に午後2時にご集合下さい。

地区青少年活動委員会

西本 副委員長

8月3～5日までの3日間、生駒山麓公園におきまして大阪中央RCのホストで少年少女ニコニコキャンプが行われ全日程参加して参りました。

開講式には寺井会長、成松幹事のほか昨年の庄瀬会長、橋本幹事も出席頂きました。4日には金馬ローターアクト委員長も顔を見せていただきました。

昨年も参加した成松晋平君の感想では、食事の内容は昨年の私達のほうがバラエティ豊かで良かったとのことでした。今年もプログラムは楽しく夏休みの思い出になったようです。

卓 話

「会員増強月間に因んで」

北村 雅 計 広報委員長

昨年度より、大森さん、杉本さん先輩諸氏が退会、あるいは退会を余儀なくされるにつれ、大変寂しく残念に思っております。

吹田江坂RCも、現在38名ですが、ゆくゆくは自然減も心配される状況です。入会者が増えても、退会者が増えれば増強になりません。このままでは、

じり貧になるのも時間の問題です。皆様と共にこの状況を打破したく思います。

今年度会長方針も2名の純増です。会員増強特別委員会と歩調を合わせ、会長方針に従い2名の純増に向け一生懸命に取り組みたいと思います。

当委員会としてもいろいろな策を講じていきますが、各会員一人ひとりが入会見込み者の選出に真剣に取り組んでもらいたいと思います。

なお、この場を借りてテーブルごとに会員増強についての討議をしていただきました。

発表していただいた中に、参考にするべきものもあり、今後活かしていきたいと思います。どうもありがとうございました。

~~~~~

## 2013年リスボン国際大会：世界遺産の探訪

記事：Susie Ma

「ザ・ロータリアン」誌 2012年7月号

ポルトガルの首都リスボンから35kmほど離れたところに、詩人バイロンが「エデンの園」と称したシントラの街があります。リスボン国際大会(2013年6月23～26日)にお越しの際は、リスボンから電車で40分のこの街で、壮麗なユネスコ世界遺産をぜひご堪能ください。

ペーナ宮殿は、かつてポルトガル王族が使用した宮殿で、シントラの海岸線を見渡す山の上に立っています。色彩豊かな建築物を眺めながら、緑に囲まれた小道を歩いてみてはいかがでしょうか。

ムーアの城跡は、9世紀にムーア人によって築かれ、その後、レコンキスタを通じてキリスト教徒に征服されました。1755年の大地震で廃墟と化し、現在は詩情をたたえた景観を残しています。シントラ国立宮殿は、保存状態のよいムーア様式の建築物で、文化遺産群の中心に位置しています。

20世紀初頭、あるポルトガルの大富豪が抱いた奇抜な創造性が形になった建造物、それがレガレイラ宮殿です。周囲には、曲がりくねった小道が走り、植物が生い茂る庭、岩窟、噴水、石塔が点在しています。探索好きな方は、懐中電灯を片手に暗いトンネルを歩いてみるのもよいでしょう。

歴史遺産群の探訪で歩き疲れたら、シントラ近代美術館で休憩できます。資産家であるジョー・ペラルド所蔵のピカソ、モンドリアン、ウォーホル、デ・クーニング、カルダーによる作品のほか、多くのポルトガル芸術をご鑑賞いただけます。